

令和2年度の主な事業概要

参 考 資 料

予算561, 135千円（全体）

朝倉駅周辺をにぎわいの交流拠点として整備します

事業者公募 (21,942千円)

1 事業者公募

公募要項等の公表（5月）

事業者選定（11月）

仮契約（令和3年3月）

（担当課：朝倉駅周辺整備推進室）

駅前ロータリーの整備 (236,000千円)

2 駅前ロータリー改良工事

ロータリーの再編（令和2～4年度）

（担当課：朝倉駅周辺整備推進室）

3 道路改良工事

安全で円滑な交通動線の形成（令和2、3年度）

（担当課：朝倉駅周辺整備推進室）

4 自転車駐車場改良工事

第3自転車駐車場にラックを増設

（担当課：朝倉駅周辺整備推進室）

設計 (7,000千円)

5 ポンプ場ロータリーの整備

ポンプ場ロータリーの詳細設計

（担当課：朝倉駅周辺整備推進室）

その他関連事業 (296,193千円)

6 旧保健センター等の解体撤去

旧保健センター及び旧有線放送会館の解体撤去

（担当課：財政課）

7 朝倉駅前駐車場の暫定整備

旧保健センター等跡地に市営駐車場の代替駐車場を整備

（担当課：朝倉駅周辺整備推進室）

8 東西連絡道路（市道東屋敷線）の整備

用地取得等

（担当課：土木課）

【債務負担行為の設定】

事業者公募にあたり、以下のとおり20年間の事業費の予定額を債務負担行為で設定します。

施設	債務負担行為の限度額
市庁舎	6,473,000千円
図書館施設	1,688,000千円

新規

予算289,942千円

お問い合わせ
都市整備部都市計画課 朝倉駅周辺整備推進室
朝倉駅周辺整備推進チーム（36-2667）



事業者公募を行うとともに、駅前ロータリー等を整備します

朝倉駅周辺整備事業の事業者公募を行うとともに、安全で円滑な交通結節点を確保するため、駅前ロータリー等を整備します。

1 事業者公募

朝倉駅周辺整備事業では、商業施設、ホテル、駐車場等の誘致に加えて、市庁舎及び図書館施設の整備等を行います。

事業者の公募は、公募型プロポーザル方式により実施します。

2 駅前ロータリー等の整備

安全で円滑な交通結節点を確保するため、駅前ロータリー及び市道緑町線の改良工事を行います。

この工事では、駅利用者の利便性をできるだけ確保する必要があることから、仮設の乗降場等を設置する関連工事を行います。

《財源内訳》

国庫補助金	73,000千円
地方債	108,900千円
一般財源	79,100千円

《今後のスケジュール》

令和3年度	駅前ロータリー及び市道緑町線改良工事（関連工事含む） キス&ライド施設整備工事
令和4年度	駅前ロータリー改良工事（関連工事含む）

■事業者選定スケジュール

令和2年5月下旬	募集要項等の公表
10月下旬	提案書提出の締切
11月下旬	ヒアリングの実施
11月下旬	事業者選定結果の公表
令和3年3月中旬	仮契約の締結
6月下旬	*本契約の締結

*法の規定により市議会の議決が必要

■駅前ロータリー完成予想図



新規

予算150,193千円

お問い合わせ
都市整備部土木課
用地チーム(36-2672)

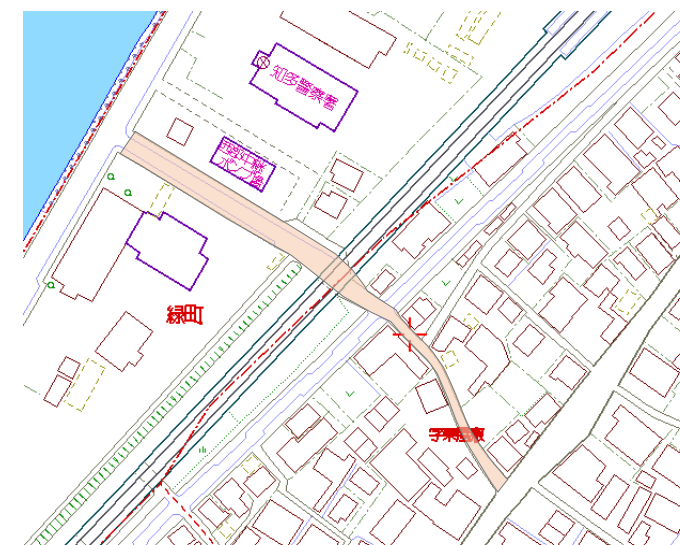


朝倉駅周辺整備事業に伴い、道路改良工事に必要な用地取得等を行います

朝倉駅周辺整備事業に伴い、東西連絡道路となる市道東屋敷線の整備のため、道路改良工事に必要な用地取得等を行います。

1 市道東屋敷線

朝倉駅周辺整備事業における南街区付近の狭い市道東屋敷線を拡幅整備し、国道155号までの円滑な連絡を確保することにより、市役所南交差点付近の交通負荷を軽減させ、東西アクセスの向上を図ります。



2 事業費

消耗品費(印紙代)	10千円
登記手数料	1,367千円
不動産鑑定等委託料	44千円
物件調査委託料	2,735千円
市道新設改良用地購入費	45,600千円
市道新設改良物件補償費	100,437千円

新 規

予算121,000千円

お問い合わせ
総務部財政課
契約・管財チーム(36-2632)



旧保健センター及び旧有線放送会館の解体工事を実施します

朝倉駅周辺をにぎわいの交流拠点として整備するため、計画対象地区にある旧保健センター及び旧有線放送会館の解体工事を実施します。

1 計画対象地区の整備

朝倉駅周辺整備事業の実施に向け、計画対象地区内の旧保健センター及び旧有線放送会館を取り壊し、更地にするため、解体工事を行います。

2 事業費

解体工事監理委託料	3,000千円
解体工事費	118,000千円



▲旧保健センターの外観

新規

お問い合わせ
総務部総務課
新庁舎建設・庁舎管理チーム(36-2630)



債務負担行為額6,473,000千円

新庁舎を整備します

新庁舎の建設・取得・維持管理・運営に係る総事業費の上限額を設定し、朝倉駅周辺整備事業において事業者を公募します。

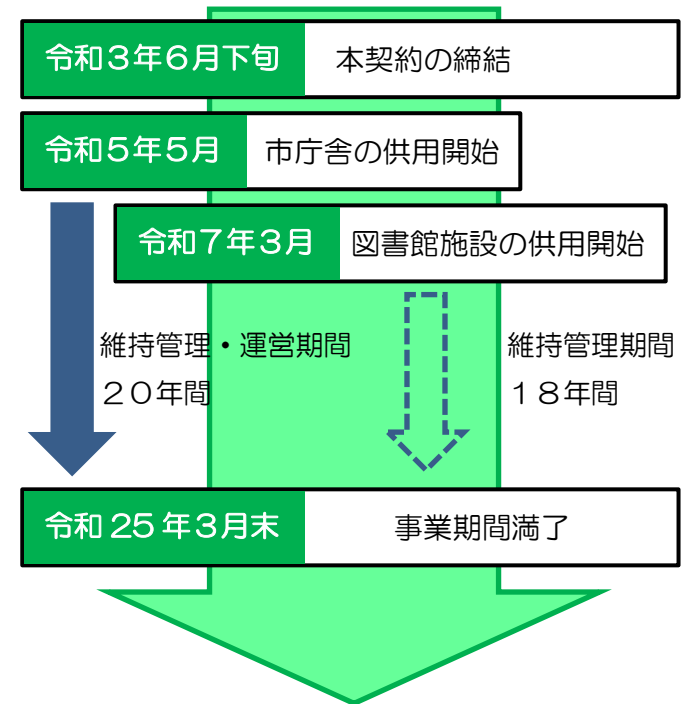
1 事業概要

朝倉駅周辺整備事業は、新庁舎の建設・取得・維持管理・運営を含む20年間の長期契約となるため、事業期間を通じて民間事業者に支払う予定額の総額をあらかじめ債務負担行為で設定し、事業者を公募します。

2 市庁舎概要

- (1) 市民サービス機能
ワンフロアに関連窓口を集約し、早く便利な窓口サービスを実現
- (2) 事務機能
オープンフロアを基本とし、組織改編や市民ニーズに応じたレイアウト変更が可能なユニバーサルレイアウトを導入
- (3) 防災機能
常設の災害対策本部室を設置するとともに、連続運転で72時間以上使用可能な自家発電設備や蓄電設備を設置
- (4) 施設規模
延床面積概ね9,300㎡、階層3～5階

朝倉駅周辺整備事業スケジュール



新規

債務負担行為額1,688,000千円

お問い合わせ
教育部生涯学習課
事業推進チーム(31-0383)



図書館施設を整備します

図書館施設の建設・取得・維持管理に係る総事業費の上限額を設定し、朝倉駅周辺整備事業において事業者を公募します。

1 事業概要

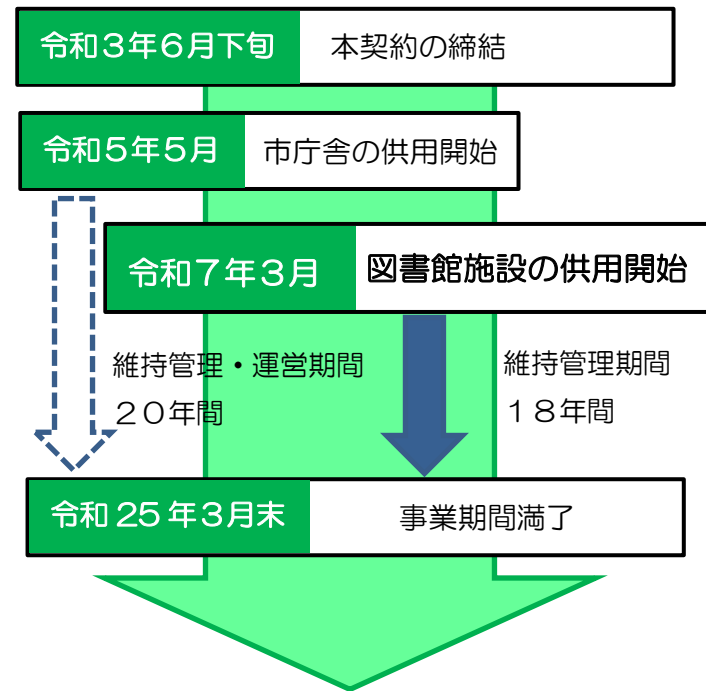
朝倉駅周辺整備事業は、図書館施設の建設・取得・維持管理を含む18年間の長期契約となるため、事業期間を通じて民間事業者に支払う予定額の総額をあらかじめ債務負担行為で設定し、事業者を公募します。

2 図書館施設概要

新図書館基本計画に沿った、多世代の居場所としてゆったりとくつろげる知と憩いの拠点施設を目指すため、以下のような施設規模等の水準を設定します。

延床面積	3,250㎡～3,575㎡ (併設する子育て支援施設250㎡程度を含む)
蔵書	収容能力30万冊程度(開架・閉架割合は概ね4:6)
開館時間	9:00～21:00(子育て支援は9:00～19:00)

朝倉駅周辺整備事業スケジュール



新 規

予算40,590千円

お問い合わせ

子ども未来部子ども若者支援課

放課後・施設チーム（36-2656）



放課後児童クラブの業務を一部民間委託し、安定的な事業運営を行います

放課後児童クラブに入所する児童が安全・安心に過ごせる環境を提供するとともに、その健全な育成を図るため、事業の一部を民間委託し、その知識と経験をいかして指導員の継続的な確保と安定的かつ効率的な事業運営を行います。

1 事業委託の内容

指導員の雇用及び保育業務などの運営業務を委託します。

（放課後児童クラブの申請受付から入所決定、育成料の徴収事務は市が今までどおり行います。）

2 委託期間

令和2年度から令和4年度までの3年間とし、市内10小学校区のすべての放課後児童クラブを段階的に委託していきます。

令和2年度 岡田、旭北

令和3年度 佐布里、八幡、つつじが丘、新知

令和4年度 旭南、旭東、南粕谷、新田

3 事業費

放課後児童クラブ運営業務委託料 40,590千円



新規

予算2, 177千円

お問い合わせ
子ども未来部子ども若者支援課
放課後・施設チーム（36-2656）



民間の放課後児童クラブの運営を支援します

女性の社会進出による共働き家庭の増加などにより、児童の放課後の安全・安心な居場所である放課後児童クラブに対する多様なニーズに対応するため、NPO 法人などの民間事業者が実施する放課後児童クラブへ補助金を交付します。

1 補助金の概要

放課後児童健全育成事業を実施する民間の事業者に対し、事業実施に必要な経費の補助を行い、安定的に運営できるよう支援します。

2 効果

民間の放課後児童クラブを支援することで、公設公営の放課後児童クラブ以外の選択肢を増やし、利用者の多種多様なニーズに対応することができます。

3 補助予定事業者

NPO 法人 1 事業者

4 事業費

放課後児童健全育成事業費補助金 2, 177千円

5 財源内訳

国庫・県補助金 1, 450千円

一般財源 727千円



新規

予算37,000千円

お問い合わせ
子ども未来部幼児保育課
施設管理チーム（36-2659）

50th 2020年
知多市制施行
50周年

八幡保育園の屋上防水工事を実施し、施設の長寿命化を図ります

施設の屋根や外壁は、経年劣化により亀裂やヒビが入ります。そこから雨水が侵入すると、建物を支える鉄筋コンクリート等を傷め、施設の寿命を縮めてしまいます。

防水工事を実施することで、建物の長寿命化を図り、適切な施設の維持・管理に努めます。

1 事業概要

既存の防水仕様・屋根の状態等を確認して設計し、最適な屋上防水を施工します。

2 事業費

改修工事設計監理委託料	3,000千円
改修工事費	34,000千円



▲八幡保育園園舎

新規

予算1,756千円

お問い合わせ
教育部学校教育課
教育指導チーム(36-2680)



新たにスクールソーシャルワーカーを配置します

スクールソーシャルワーカーは、児童生徒の、学校や日常生活における悩み、いじめ、不登校、暴力行為、虐待などの問題に対し、包括的に関わる専門職です。学校や家庭と連携して、児童生徒が自らの力で問題の解決を図れるようにする支援を行います。

1 業務内容

- (1) 児童生徒が置かれた環境への働きかけ
- (2) 関係機関とのネットワークの構築、連携・調整
- (3) 学校内におけるチーム体制の構築、支援
- (4) 保護者、教職員等に対する支援、相談、情報提供

2 事業費

会計年度任用職員報酬等 1,756千円

3 財源内訳

県補助金 585千円
一般財源 1,171千円



予算8,997千円

お問い合わせ
教育部学校教育課
施設チーム(36-2682)



小学校に電子黒板を整備します

新学習指導要領において、情報活用能力が「学習の基礎となる資質・能力」と位置づけられ、「ICT環境を整え、これらを適切に活用した学習活動の充実を図る」ことが求められています。電子黒板を活用した学習活動を充実させ、効果的な指導を実践します。

1 事業内容

電子黒板 普通教室2室に1台の整備
デジタル教材を利用した、指導を進めます。

2 事業費(5年リースの2年度分)

電子黒板 8,997千円



▲電子黒板を活用した授業

新規

予算2,500千円

お問い合わせ
福祉部福祉課
障がい者支援チーム(36-2650)



知多市障がい者計画、障がい福祉計画を策定します

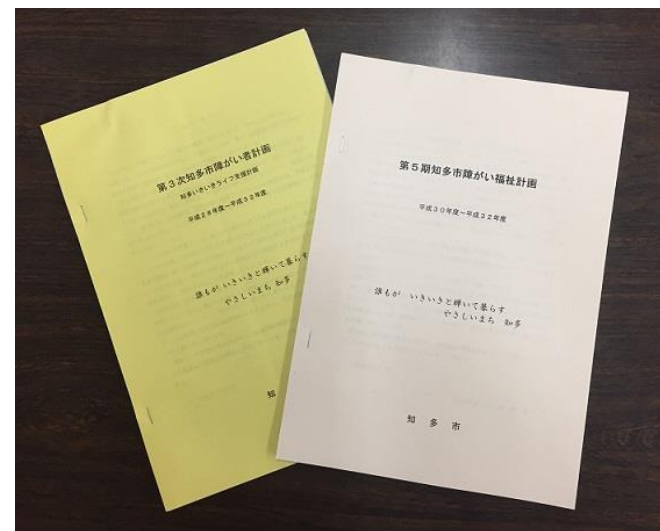
第3次知多市障がい者計画と第5期知多市障がい福祉計画の計画期間が令和2年度末で終了することから、次期計画の策定支援を委託するものです。

1 委託内容

知多市障がい者計画と知多市障がい福祉計画の次期計画を策定するに当たり、策定会議の資料作成、障がい福祉サービス見込み量の算出等の支援、計画書印刷などを委託します。

2 計画の概要

第4次知多市障がい者計画	計画期間（令和3年度～令和8年度）
第6期知多市障がい福祉計画	計画期間（令和3年度～令和5年度）



新規

予算823千円

お問い合わせ
福祉部福祉課
障がい者支援チーム（36-2650）



手話言語の理解に向けた普及啓発を行います

知多市手話言語条例の制定にあわせ、手話言語の理解、普及啓発及び手話言語の使用しやすい環境の整備に関する事業を行います。

1 事業目的

手話言語の理解を図り、普及啓発を通じて、ろう者を含む市民一人ひとりが共に支え合い、住み慣れた地域で安心して暮らすことができる共生社会の実現を目指します。

2 事業内容

手話言語の理解及び普及啓発のための講演会	255千円
手話言語啓発物品（啓発用冊子等）	538千円
全国ろうあ者大会 in あいち負担金	30千円

3 条例施行年月日

令和2年4月1日



▲啓発用冊子のイメージ

お問い合わせ
福祉部長寿課
高齢者支援チーム（36-2652）



予算1,050千円

認知症対策に関する施策を総合的に実施します

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちを実現するため、認知症対策に関する施策を総合的に実施していきます。

1 認知症対策の総合的な推進

認知症の人やその家族への支援、地域での見守り活動、認知症の理解促進など幅広い視点から、総合的に認知症対策を進めていきます。

2 認知症対策に関する主な新規施策

- (1) 認知症に関する講演会の開催
- (2) 認知症高齢者あんしん見守り賠償責任保険の対象者の増
- (3) 認知症高齢者あんしん見守りシールの追加購入
- (4) 認知症サポーター企業登録事業の開始

3 主な事業費

講演会講師謝礼金	25千円
講演会会場借上料	37千円
あんしん見守り賠償責任保険料	593千円
あんしん見守りシール購入費	395千円



予算18,176千円

お問い合わせ
健康部健康推進課
健診・予防チーム（54-1300）



妊婦と生まれてくる赤ちゃんを守るため、風しんの追加的対策を実施します

社会全体の抗体保有率を高め、本人だけでなく、妊婦と生まれてくる赤ちゃんも風しんから守るために、抗体保有率の低い世代の男性に対する抗体検査及び予防接種を実施します。

1 追加的対策の内容

風しんは、感染力が非常に強く、妊娠中の女性を通して生まれてくる赤ちゃんに障がいを起こすこともあるため、社会全体で予防する必要があります。そのため、抗体保有率の低い昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性に対して、風しんの抗体検査及び予防接種を実施し、風しんの発生及びまん延を予防します。

2 実施方法

- (1) 抗体検査 医療機関または事業所等の行う健診の機会などにおいて抗体検査を行います。
- (2) 予防接種 十分な量の抗体がない者を対象に定期予防接種を行います。

3 自己負担額

抗体検査、予防接種ともに無料

4 実施期間

令和元年度から令和3年度までの3年間



予算1, 241千円

お問い合わせ
健康部健康推進課
健康づくりチーム（54-1300）



「健康と人の絆づくり隊」の発足5周年を記念して講演会を開催します

ラジオ体操を通じた地域の運動習慣、絆づくりを目指し実施している「健康と人の絆づくり隊」の継続した活動を称えるとともに、新たな参加団体（参加者）を募集し、活動を拡大していきます。

1 内容

- (1) 「健康と人の絆づくり隊」表彰式（これまでの活動に対する表彰）
- (2) 著名人による講演会
- (3) 食生活改善推進員による健康に配慮したクッキーの配布

2 開催時期

令和2年8月または9月

3 会場

勤労文化会館 つつじホール

4 「健康と人の絆づくり隊」概要

「健康と人の絆づくり隊」推進事業は、地域や職域などのグループで日時や場所を決めて定期的にラジオ体操を行うことで、市民の運動習慣の定着化と健康意識の向上を目指すとともに、人と人の絆（コミュニケーション）づくりに寄与しています。平成27年5月に発足し、令和元年11月末現在、72団体、2,399人の登録があります。平成30年11月には、健康寿命の延伸に資する優れた取り組みとして「第7回 健康寿命をのばそう！アワード」厚生労働省健康局長優良賞を受賞しました。



予算123千円

お問い合わせ
健康部健康推進課
健康づくりチーム（54-1300）



健康チェックで「健康で長生き」をサポートします

国立長寿医療研究センターとの共同事業「脳とからだの健康チェック」で、脳とからだの健康度を測定し、健康で長生きをサポートします。

1 概要

「脳とからだの健康チェック」は、令和元年10月から、知多市にお住まいの要支援や要介護の認定を受けていない60歳以上（平成31年3月31日現在）の方を対象に行っています。

2 検査内容

「脳の健康度」は、タブレットを使い、記憶力、注意力、処理能力、実行力を検査します。

「からだの健康度」は、握力、歩く速さを計る検査、体組成測定、血液検査などを行います。

受診をすると、健康で長生きの実現に大切な、脳やからだの健康度を知ることができます。

また、通常健康診断とは違い、記憶力や体力などを詳しく検査でき、結果を参考に生活習慣を見直すことで、脳やからだの健康度の向上を期待できます。

3 受診方法

対象の方には、参加申込書を令和2年8月（予定）まで順次発送し、同封のハガキにて申込みを受け付けます。

4 その他

健康チェックは全日程保健センターで行い、参加費は無料です。

講演会などを実施予定です。 会場：こども未来館、勤労文化会館つつじホール



▲「脳とからだの健康チェック」
検査結果のイメージ

新規

予算6,600千円

お問い合わせ
環境経済部ごみ対策課
政策・管理チーム(32-5300)



剪定枝の持込回収を開始します

ごみの減量と資源化を更に推進するため、家庭から発生する剪定枝の持込回収を新たに開始します。

1 回収品目 剪定枝

- 家庭から発生したものに限りです。
- 剪定枝の太さは、直径10cmまで、長さは100cmまでとします。
- 1日につき軽トラック1台までの搬入とします。
※直径10cm～15cm、長さ100cm～180cmは、清掃センターにおいて有料で受付

2 回収開始時期 令和2年4月～(予定)

3 回収場所 リサイクルプラザ(予定)

4 受入時間

月曜日～金曜日 午前9時から正午まで
午後1時から4時まで (祝日は休業)

土・日曜日 午前9時から11時30分まで

※年末年始を除きます。

(参考) 家庭系ごみ量(1人1日当たり)の減量目標

令和2年度までに500g

(平成27年度実績618gから

約20%削減が目標)

【実績】

平成30年度 531g

平成29年度 533g



▲リサイクルプラザ

予算105,006千円

お問い合わせ
環境経済部ごみ対策課
政策・管理チーム(32-5300)



東海市と共同して西知多クリーンセンターを建設します

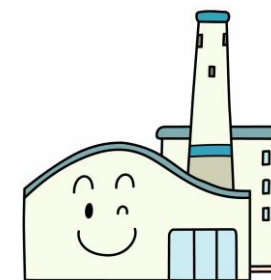
西知多医療厚生組合を事業主体として、令和5年度の新しいごみ処理施設の完成を目指します。

1 全体スケジュール



2 令和2年度の主な事業

- (1) ごみ処理施設整備・運営事業者の選定
ごみ処理施設の整備・運営事業を行う事業者の契約手続きを進めます。
- (2) 西知多クリーンセンター建設工事
西知多クリーンセンターの建設工事を開始します。合わせて工事の施工監理をします。



新規

予算254,100千円

お問い合わせ
環境経済部ごみ対策課
リサイクルプラザ（55-0300）

50th 2020年
知多市制施行
50周年

リサイクルプラザの増改築工事を行います

西知多クリーンセンター建設に伴い、ごみ対策課の事務所をリサイクルプラザに移転するため、必要な増改築工事、老朽化した施設の改修工事を行います。

1 背景

ごみ処理広域化のため、知多市と東海市が共同で、西知多医療厚生組合において進めている西知多クリーンセンターの建設に伴い、現知多市清掃センターの管理棟等が建設区域となります。

このため、ごみ対策課の事務所を移転する必要があることから、リサイクルプラザの増改築工事、老朽化した施設の改修工事とごみ対策課事務所の移転（引越し）を行うものです。

2 事業内容

- ・事務所棟（延床面積：301.00㎡）、車庫棟（延床面積：266.96㎡）の増築工事
- ・既存建物各所の改修工事、雨漏り対策工事
- ・ごみ対策課事務所の移転業務
- ・工期 令和2年4月～12月（ごみ対策課事務所移転 令和3年1月予定）

3 事業費内訳

- | | |
|--------------------|-----------|
| ・リサイクルプラザ改修工事費 | 245,500千円 |
| ・リサイクルプラザ改修工事監理委託料 | 6,100千円 |
| ・ごみ対策課事務所移転費 | 2,500千円 |

4 財源内訳

- | | |
|--------------------|-----------|
| ・リサイクルプラザ整備事業債 | 37,500千円 |
| ・清掃センター管理棟等機能補償負担金 | 204,100千円 |
| ・一般財源 | 12,500千円 |



▲増築予定箇所（既存建物南側）

予算680千円

お問い合わせ
都市整備部緑と花の推進課
緑化・公園チーム（36-2673）



「梅香る わたしたちの緑園都市」を目指して、緑化木を配布します

身近な緑の創出、住宅地緑化を支援するため、緑化木を配布します。

記念樹配布事業

緑豊かなまちづくりを進めるために、人生の節目を迎えた方に記念樹を配布します。

事業費 300千円

対象記念：結婚、出生、入学、卒業、住宅購入
賀寿、結婚記念日等

配布樹木：ウメ、ヤマモモ、ツツジ、ハナミズキ他

配布時期：11月下旬



緑化木配布事業

緑化運動の一つとして緑化木配布事業を実施し、緑化に対する認識を高めるとともに一般家庭の緑化を推進します。

令和2年度は、市制施行50周年記念事業として、市の天然記念物である「佐布里梅」などの、ウメの苗木配布事業を実施します。

事業費 380千円

実施日：令和2年4月29日

配布場所：ベティさんの家旭公園

佐布里緑と花のふれあい公園

配布本数：各場所250本（計500本）



▲市天然記念物「佐布里梅」



▲緑化木配布の様子

新規

予算200,000千円

お問い合わせ
教育部生涯スポーツ課
施設管理チーム（33-3362）



南5区Ⅲ工区を多目的グラウンドとして整備します

南5区Ⅲ工区産業廃棄物最終処分場の暫定利用の拡大を図り、市民が利用できる多目的グラウンドを整備します。

1 事業内容

少年軟式野球4面程度の広さで、大人や子どものサッカー、ソフトボールなど、多目的に利用できるグラウンドを整備します。

2 事業費

整備工事監理委託料	7,000千円
分筆測量委託料	3,000千円
開発許可申請書類等作成委託料	4,000千円
整備工事費	186,000千円



新 規

予算7,970千円

お問い合わせ
総務部防災危機管理課
防災危機管理チーム(36-2638)



避難情報発令の判断に必要な情報を取得するため、防災カメラを設置します

津波や大雨による河川の氾濫、台風時の高潮などの際、安全に避難情報の発令の判断に必要な情報を取得し、市民に迅速かつ的確に伝達できるよう、監視用の防災カメラを設置します。

1 防災カメラ設置の目的

津波による越水、大雨等による氾濫のおそれがある河川や、これまでに浸水被害や冠水があった道路等、10か所に監視用の防災カメラを設置し、映像を市のホームページで公開することで、市民へ迅速に避難情報等を伝達するとともに自発的な避難を促し、災害による人的な被害を防止します。

2 事業費

防災カメラ設置等委託	7,500千円	(設置、映像公開システム構築)
防災カメラ運用委託	470千円	(運用、システムの保守)



▲防災カメラ

新規

予算8,640千円

お問い合わせ
市民生活部市民協働課
交通・防犯チーム(36-2645)



高齢運転者に対する後付け安全運転支援装置の設置費補助制度を創設します

昨今、高齢者がアクセルペダルとブレーキペダルを踏み間違えたことによる重大事故が社会問題となっています。今回新たに後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置の設置費用を補助することで、設置を促進し、高齢運転者が当事者となる事故の防止を図ります。

1 補助内容

対象者	有効期限内の運転免許証を保有している65歳以上の市民
対象自動車	車検証の所有者または使用者が補助対象者となっている 家用自動車 ※事業用車両は対象外
対象装置	国の性能認定制度で認定された後付けのペダル踏み間違い 急発進等抑制装置
補助金額	装置の購入設置にあたって個人が負担した額の4/5 障害物検知機能付 上限32,000円 障害物検知機能なし 上限16,000円



2 財源内訳

県補助金	4,320千円
一般財源	4,320千円



予算9, 117千円

お問い合わせ
環境経済部農業振興課
土地改良チーム（36-2666）



「大草排水機場」において地震時の安全性を確保するため、耐震対策を行います

農作物や農業用施設、地域住民の生活・財産を守るため、「大草排水機場」において県営事業により耐震対策工事を実施し、被害を未然に防止します。

1 事業の目的

「大草排水機場」は市の南部に位置し、普通河川新川流域（284ha）の雨水等の適正排水を行っていますが、地震等により損壊すると浸水により、農作物や農業用施設のほか、地域住民の生活・財産に甚大な被害を及ぼす恐れがあります。

そのため、耐震調査により、耐震性が不足していることが判明した「大草排水機場」の建屋下部にある吸水槽とポンプ室の耐震補強を県営事業で行い、被害を未然に防止するものです。

2 事業の概要

本事業は、地震時の安全性を確保するため、吸水槽等の壁の補強による耐震対策を行うもので、市は事業費の18%を負担します。工事は令和元年度から令和2年度までの2年間の予定です。

また、常滑市にある小倉排水機場も同事業で実施しており流域割合分を負担します。

大草地区事業費 50,000千円（負担割合）国50% 県32% 市18%

大草地区 市負担金 $50,000千円 \times 18\% = 9,000千円$

小倉地区 市負担金 $25,000千円 \times 18\% \times 2.6\% (6ha/230ha) = 117千円$



▲大草排水機場

新規

予算11,500千円

お問い合わせ
消防本部庶務課
消防団チーム(56-0146)



消防庁舎高圧受変電設備を更新します

消防庁舎の老朽化した高圧受変電設備を予防保全し、各種災害等に対応する機能を維持することで、市民の「安全・安心」を確保します。

1 設備更新

消防庁舎における電気設備の各種機能を維持するため老朽化した高圧受変電設備を更新します。

2 事業費

高圧受変電設備改修工事費	9,900千円
(キュービクル、変圧器、保護装置、ブレーカー、 高圧引き込みケーブル等の交換)	
設計監理委託料	1,600千円



お問い合わせ
水道部水道課
工務チーム（36-2678）



予算312,000千円

地震に強い水道を目指し、重要な管路の耐震化を進めます

災害時における市内全域への配水機能を確保するため、配水場に直結する重要な基幹配水管の整備を計画的に実施します。

1 重要な基幹配水管の耐震化の推進

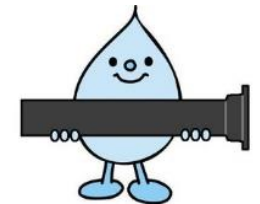
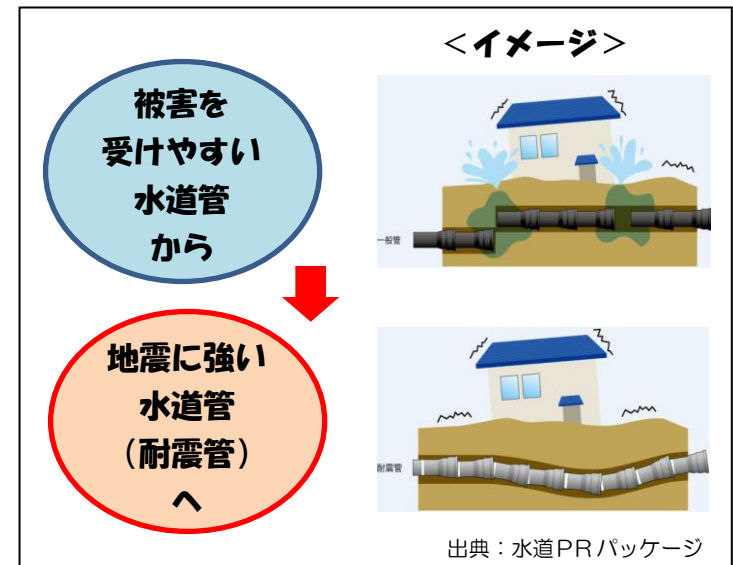
- 重要な基幹配水管は、被災するとその影響が広範囲に及ぶことから、基幹配水管耐震化計画を策定し、平成26年度から丸根配水場に直結する基幹配水管のバイパス化や耐震化に取り組んでいます。
- 基幹配水管耐震化の計画全延長は約21kmであり、令和2年度末の整備率は約25%の見込みです。

2 整備実績（令和元年度末見込み）

- 累計整備延長 L=3,354.8m
- 累計事業費 1,089,035,960円

3 整備予定、事業費

年度	設計延長 (m)	事業費 (千円)	工事延長 (m)	事業費 (千円)	事業費計 (千円)
令和2年度	970	7,000	1,890	305,000	312,000



予算200,200千円

お問い合わせ
水道部水道課
工務チーム(36-2678)

50th 2020年
知多市制施行
50周年

安全な水を安定して供給するため、老朽管及び施設の更新を進めます

老朽化した配水管を計画的に耐震性を有する管へ布設替えすることによって、漏水防止と耐震化を図ります。また、老朽化した水道施設を補修更新し、長寿命化を図り、水道水を安定して供給します。



1 老朽管更新

更新計画に基づき、計画的継続的に実施しておりますが、現況に応じ計画の見直しを行い、効率的な更新を行います。

(1) 整備対象

- ・経年した(耐用年数40年を目安)口径75mm以上の塩化ビニル管が布設されている地区
- ・漏水実績のある路線
- ・他事業の施工に伴い、効率的な更新が見込める路線(支障移転は除きます。)

(2) 整備内容、事業費

- ・つつじが丘地区 他5地区 161,000千円

古い管を新しい管に布設替えし、安全で安心な水を給水します。



出典：国土交通省HP

2 水道施設更新

(1) 整備対象

- ・丸根配水場、笹廻間ポンプ場

(2) 整備内容、事業費

- ・水道施設更新設計委託(配水池更新) 12,000千円
- ・笹廻間ポンプ場更新工事(増圧装置他) 27,200千円

予算157,000千円

お問い合わせ
水道部下水道課
工務チーム(55-9591)



重要幹線・南部浄化センターの地震対策を行います

被災時に影響が大きい下水道施設のなかでも、防災拠点である市役所と処理場を結ぶ污水幹線や、南部浄化センターの施設について、地震対策を進めます。

1 事業内容

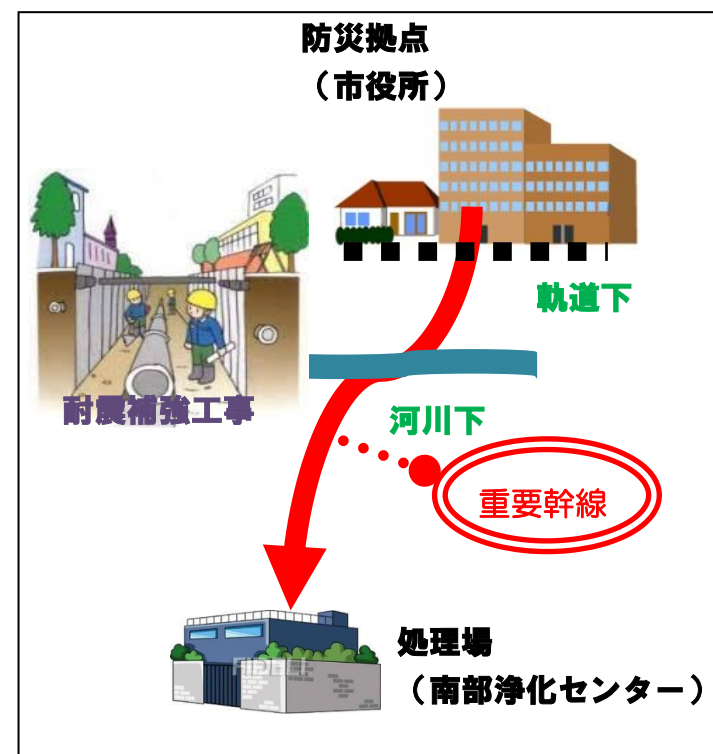
知多市地域強靱化計画に基づき、現行の耐震基準制定前に建設された下水道施設のうち、特に重要な幹線（河川・軌道下や防災拠点と処理場を結ぶ管など）や処理場の施設について、必要な耐震補強を実施します。

2 当年度事業費・スケジュール

汚泥棟耐震補強工事	102,000千円
重要幹線耐震補強工事	55,000千円

3 財源内訳

国庫補助金	81,100千円
企業債	75,900千円



予算550,500千円

お問い合わせ
水道部下水道課
工務チーム(55-9591)



南部浄化センター・中継ポンプ場の老朽化した設備の更新を行います

下水道の処理機能を、将来にわたり安定的に維持するために、南部浄化センター・中継ポンプ場の老朽化した設備を計画的に更新します。

1 事業内容

従来の長寿命化計画及び平成30年度に策定したストックマネジメント計画において、経年による老朽化が著しく更新が必要とされた南部浄化センター・中継ポンプ場内の設備を更新します。

2 当年度事業費・スケジュール

(1) 南部浄化センター

汚泥脱水設備更新工事	95,000千円
汚泥濃縮設備更新工事	39,000千円
沈砂池機械・電気設備更新設計	15,000千円

(2) 西部中継ポンプ場

機械・電気設備更新工事	347,500千円
-------------	-----------

(3) 古見中継ポンプ場

電気設備更新工事	54,000千円
----------	----------

3 財源内訳

国庫補助金	278,200千円
企業債	272,200千円
一般財源	100千円

安全安心な下水道の処理機能を維持するため、浄化センター・中継ポンプ場内の老朽化した設備を更新します。



< 南部浄化センター >



汚泥



汚泥濃縮設備



汚泥脱水設備

予算18,000千円

お問い合わせ
環境経済部商工振興課
企業立地チーム(36-2663)



内陸用地造成事業を推進し、企業誘致により産業を活性化します

知多大興寺(2期)地区内陸用地造成事業を進めるため、開発に関連し必要となる排水施設等の整備を行います。

1 計画地

知多市新刀池1丁目、2丁目地内(大興寺工業団地西隣)

2 予定面積

約14ha(内訳:工業用地 約11ha、道路・緑地等 約3ha)

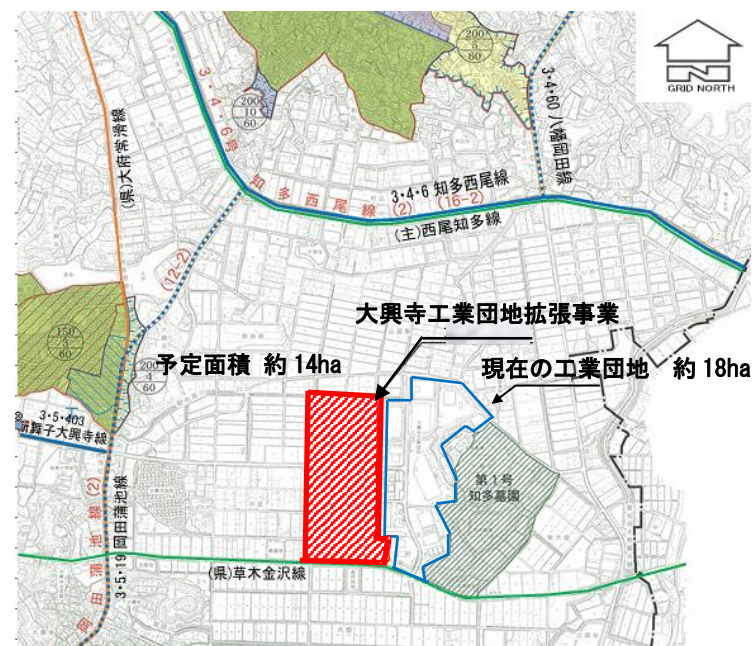
3 スケジュール(予定)

令和元年度	法手続き(農振除外、地区計画)、道路協議
令和2年度	売買契約、用・排水施設整備工事
令和3~5年度	造成工事



4 事業費

測量設計委託料(排水施設設計等)	1,000千円
分筆測量委託料(開発区域等分筆測量)	3,000千円
開発関連工事費(排水施設等整備)	14,000千円



予算150千円

お問い合わせ
環境経済部商工振興課
観光チーム(36-2664)



観光人材を育成し、活動を応援します

観光のための人材を育成、支援することで、観光客の満足度の向上を目指します。

1 背景

観光地の隠れた歴史や文化、魅力を伝えることができ、地域に訪れた観光客に喜んでもらえることができる観光地域づくりが、観光と産業を結び付け観光地として発展することに必要な要素です。観光協会会員は、高齢化や担い手の不足などにより、次世代に続く観光のための人材の育成が課題となっています。

(知多市観光協会登録会員数 113件)

2 事業

知多市観光協会会員を中心として、着地型観光を推進するため体験型の観光資源を築き上げるための人材を育成し、魅力ある観光のまちを目指します。

3 事業費

観光人材育成事業委託料 150千円

観光専門家による育成講座(年3回=各定員30名)、先進地視察等



▲木綿蔵ちたでの体験講座

新 規

予算3,729千円

お問い合わせ
都市整備部土木課
管理チーム(36-2670)



地籍調査を行います

朝倉駅周辺整備に併せて、事前防災対策や民間都市開発の推進のため地籍調査を行います。

1 地籍調査

国土調査法に基づき、一筆ごとの土地の境界や面積等を調査し確定することにより、事前防災対策の推進、災害復旧・復興の迅速化、インフラ整備の円滑化、民間都市開発の推進が可能になるため、市の窓口である朝倉駅周辺整備に併せて行います。

2 事業費

地籍調査委託料 3,729千円

3 事業スケジュール

令和2年度	調査用資料収集	3,729千円
令和3年度	地籍図根三角測量	4,000千円
令和4年度	一筆地調査	11,000千円
令和5年度	地籍図原図作成	2,300千円(完了)



新規

予算101,000千円

お問い合わせ
都市整備部土木課
事業チーム(36-2671)



知多信濃川東部土地区画整理事業に伴い、橋りょうを整備します

知多信濃川東部土地区画整理事業に伴い、土地区画整理事業区域外工事として、二級河川信濃川を跨ぐ三ツ又橋を移設整備します。

1 三ツ又橋

本土地区画整理事業の主要区画道路（10～12m）と、既存市街地を結ぶため、接続部に位置する二級河川信濃川を跨ぐ三ツ又橋を移設整備します。

2 事業費

橋りょう新設改良工事監理委託料	9,000千円
橋りょう新設改良工事（橋台（右岸））	63,000千円
橋りょう新設改良工事（付帯工事）	29,000千円

3 財源内訳

市町村土木事業費補助金	28,350千円
地方債	65,300千円
一般財源	7,350千円

4 事業スケジュール（予定）

令和2年度	橋台（右岸）	令和3年度	橋台（左岸）	令和4年度	上部工	令和5年度	既設橋撤去
-------	--------	-------	--------	-------	-----	-------	-------



▲現在の三ツ又橋の様子

予算8, 800千円

お問い合わせ
都市整備部都市計画課
都市開発チーム(36-2668)



活力あるまちの形成を図るため、緑町北部地区を市街化区域に編入します

都市拠点に相應しい、行政、文化・スポーツ等の拠点の創出に取り組みます。

1 都市拠点の形成

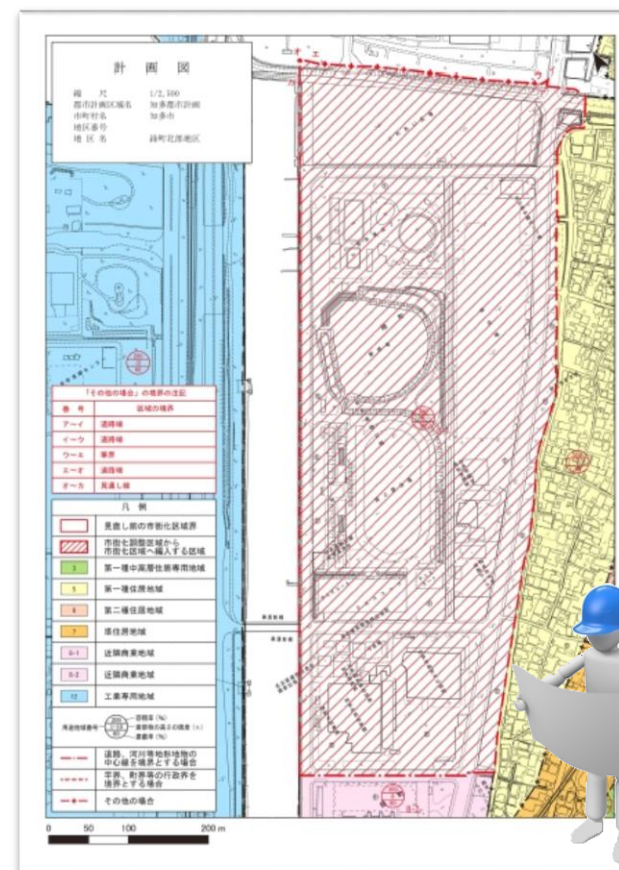
暮らしやすい集約型都市構造への転換に向けて、都市機能を集積し、活力あるまちの形成を図るため、緑町北部地区の市街化区域編入を進めます。

2 スポーツ振興拠点整備

当該地区の北側に位置するふれあい広場周辺では、芝生多目的グラウンド建設に向けて、本市と公益財団法人愛知県サッカー協会は、「知多市フットボールセンター整備等に関する基本協定書」を締結し、観光交流施設の計画的な整備を予定しています。また、現在の海浜プール敷地では、西知多医療厚生組合が健康増進施設の建設に向けて設計を進めています。

3 今後のスケジュール

令和2年度末 市街化区域に編入



予算9, 300千円

お問い合わせ
都市整備部都市計画課
都市開発チーム（36-2668）



コンパクトなまちづくりを推進するため立地適正化計画を策定します

人口減少・少子高齢化に対応するため、持続可能な都市形成を目指し、立地適正化計画を策定します。

1 暮らしやすい安全な都市構造への移行

市街地の拡散を抑制し、医療・福祉・子育て支援・商業等・住居等がまとまって立地し、高齢者をはじめとする市民が容易にアクセスでき、暮らしやすい安全な都市構造へ移行させるため、立地適正化計画を策定します。

2 居住誘導区域の設定

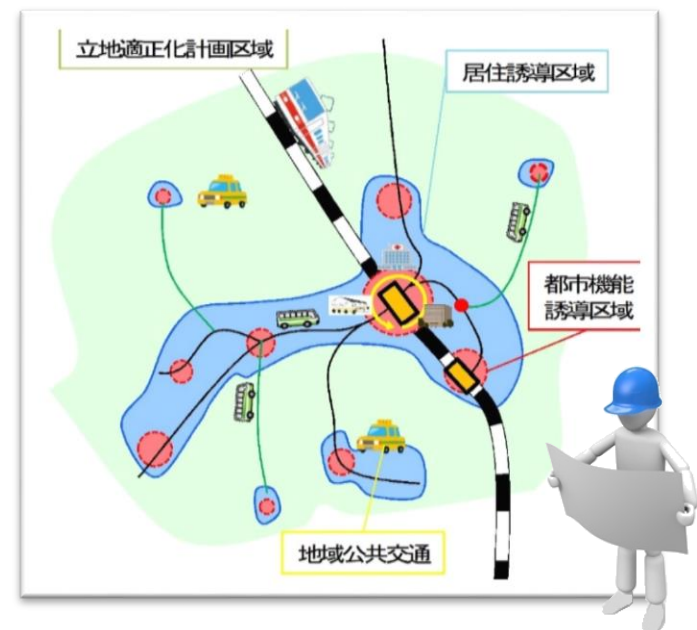
人口減少の中にあっても一定エリアにおいて人口密度を維持することにより、生活サービスやコミュニティが持続的に確保されるよう、居住誘導区域を設定します。

3 都市機能誘導区域の設定

医療・福祉・商業等の都市機能を都市の中心拠点や生活拠点に誘導し、集約することにより、各種サービスの効率的な提供を図る都市機能誘導区域を設定します。

4 今後のスケジュール

令和2年度 策定委員会、パブリックコメント
令和2年度末 策定・公表



予算98,919千円（全体）

市制施行50周年記念事業を実施します

本市の50周年を多くの市民とともに祝い、盛り上げるため、年間を通じて記念事業を実施します。

主な記念事業



新規

予算19,727千円

お問い合わせ

企画部秘書広報課

秘書チーム(33-3151)(内線277)

広報チーム(36-2642)



市制施行50周年記念式典を開催します

市制施行50周年記念式典を開催するとともに、記念映像や市勢要覧を作成するなど、市民とともに50周年の大きな節目をお祝いし、これからのまちづくりに向けた機運を全市的に高めます。

1 記念式典

市政発展に貢献された方の表彰や、アトラクションを実施します。

開催日 令和2年9月6日(日) 午前

会場 知多市勤労文化会館 つつじホール

2 記念映像

市の歩みを振り返り、未来への展望を描く市政紹介映像に加え、本市の魅力を伝えるシティプロモーション映像とテーマ曲を制作します。



▲知多市制施行45周年記念式典の様子

3 その他

本市の歴史やまちの魅力などを紹介する市勢要覧のほか、ポスターや啓発グッズなどを作成します。

4 事業費

記念式典 10,703千円

記念映像 3,998千円

市勢要覧 3,033千円

その他啓発グッズ等 1,993千円(広報ちた50周年特集ページ、ポスター、啓発グッズなど)

新規

予算4,665千円

お問い合わせ
教育部生涯学習課
歴史民俗博物館（33-1571）

50th 2020年
知多市制施行
50周年

伝統芸能フェスティバルを実施します

市制施行50周年記念事業として、伝統芸能フェスティバルを実施します。

1 概要

市内で古くから受け継がれてきた伝統芸能である尾張万歳、朝倉の梯子獅子、お囃子などの公演、体験ブース、山車の展示・捻回しなどを披露するイベントを開催し、市内に残る伝統文化に触れていただきます。

2 実施内容

○公演会

尾張万歳保存会などの指定文化財の団体による伝統芸能の披露

○伝統文化体感広場

指定文化財の団体との交流や伝統芸能を体験していただき、伝統文化に親しみを持っていただく機会をつくります。

3 事業費

出演者謝礼金	2,400千円
開催委託料	2,000千円
関連会場等借上料	265千円



▲国指定重要無形文化財 尾張万歳



▲県指定無形文化財 朝倉の梯子獅子

新規

予算453千円

お問い合わせ
教育部生涯学習課
事業推進チーム（31-0383）



タイムトンネル壁画制作プロジェクトを実施します

市内中学生がつつじが丘地区タイムトンネルの壁面に「知多市の過去・現在・未来」について考えたデザインを描き、市民美術展で特別展示を行います。

1 タイムトンネル壁画制作プロジェクト

市内中学生が「知多市の過去・現在・未来」をテーマにして考えたデザインをつつじが丘地区タイムトンネル内の壁面に描きます。

また、トンネル出入り口に、どなたでも携われるようみんなの手形による「みんなの木」を制作します。

2 市民美術展特別展示

タイムトンネル壁画制作プロジェクトの制作過程から完成までの写真展示と完成した壁画をVR映像化し、来場者に観覧していただきます。

3 事業費

VR映像制作委託料等	335千円
会場設営料	93千円
関連会場使用料	25千円



現在のタイムトンネル



令和元年度知多市民美術展の様子

新規

予算4,638千円

お問い合わせ
教育部生涯学習課
歴史民俗博物館（33-1571）

50th 2020年
知多市制施行
50周年

特別企画展「大澤鉦一郎と愛美社の仲間」を実施します

市制施行50周年記念事業として、特別企画展「大澤鉦一郎と愛美社の仲間」を実施します。

1 概要

知多市にゆかりのある画家大澤鉦一郎と同時代の画家で宮脇晴など7人で大正期に「美を愛する」意味を含めて結成した愛美社の仲間の作品を紹介します。

また、愛美社の同人に影響を与えた岸田劉生の草土社時代の作品も数点紹介します。

展示作品は、歴史民俗博物館の収蔵作品の他、愛知県美術館、名古屋市美術館などの他美術館及び個人所蔵の作品を借用します。

2 作品構成

愛美社時代の8名の作家の作品 43点

創土社時代の岸田劉生の作品 4点

3 その他

図録（有料）の作成

（A4版、約48頁、フルカラー）



▲大澤鉦一郎《古見の少年》

新規

予算20,000千円

お問い合わせ
教育部生涯スポーツ課
振興チーム（33-3362）



マラソン大会を開催します

市民の健康増進と地域活性化のため、佐布里緑と花のふれあい公園をメイン会場、佐布里池周辺をコースとする市制施行50周年記念マラソン大会（仮称）を開催します。その大会開催に係る運営業務を円滑かつ着実に進めるため、実行委員会に委託します。

1 大会概要

日程 令和2年11月15日（日）※毎年11月第3日曜日に開催

会場 佐布里緑と花のふれあい公園及び佐布里池周辺

種目 マラソンの部：10km、5km、3km

ジョギングの部：距離は2～3kmで検討中

定員 2,500名

2 事業費

委託料 20,000千円

（事業費27,000千円－参加料5,000千円－協賛金2,000千円）



▲現在行っている市ジョギング大会の様子

新 規

予算2,000千円

お問い合わせ
総務部防災危機管理課
防災危機管理チーム(36-2638)



ちた防災フェアを開催します

市制施行50周年記念事業として市民団体との協働によって「ちた防災フェア」を開催します。まちづくり講演会や体験型アトラクション等への参加を通じて、市民の防災力の向上を図ります。

1 事業内容

- まちづくり講演会
- 体験型防災アトラクション®
- 音楽隊によるコンサート
- 市内防災ボランティア等による防災啓発

2 開催時期

令和3年1月または2月

3 開催場所

勤労文化会館

4 事業費

開催委託料 2,000千円



▲体験型防災アトラクション®



▲まちづくり講演会

新規

予算1,141千円

お問い合わせ
企画部企画情報課
連携・統計チーム(36-2639)



50周年を記念して、特別な事業を実施します

記念すべき50周年を多くの市民とともに祝うため、心に残る特別な事業を実施します。
また、50周年を広くPRし、市全体でお祝いする機運を高めるため、啓発グッズを作成します。

- 1 イベント・公開番組の開催にかかる会場運営 987千円
 - (1) 「NHKスポーツパーク in 知多 松岡修造のテニスパーク」
開催日：令和2年5月9日（土）
会場：メディアス体育館ちた
 - (2) 「吹奏楽のひびき」公開収録（NHKラジオ番組）
開催日：令和3年2月28日（日）
会場：勤労文化会館

- 2 啓発グッズ作成 154千円
 - ・記念ロゴマーク入りコットンバッグ 500枚
…市のイベントなどで配布
 - ・懸垂幕
…市役所正面に掲示



▲40周年 NHKのど自慢



▲令和元年度に作成した啓発グッズ

予算13,740千円

お問い合わせ
環境経済部商工振興課
観光チーム(36-2664)



夏の風物詩「新舞子ビーチフェスティバル 花火大会」を充実します

第7回を迎える「新舞子ビーチフェスティバル」において、市制施行50周年記念のイベントとして、『いつまでも心に残る花火』の打ち上げを行います。

1 イベントの内容

新舞子マリンパークを舞台に、ふるさと観光大使によるステージイベントやゲーム大会、フィナーレには花火大会を開催します。新舞子海上に浮かぶ台船から打ち上げられる水中スターマインが新舞子の夜空と海を鮮やかに彩ります。(令和元年度実績：来場者数39,000人、花火打上数約1,700発)

2 花火大会の充実

市制施行50周年記念事業として、多くの方に市の魅力を感じていただき、後々まで心に残るイベントとして、花火と音楽の演出による『お祝い花火』の打ち上げを行います。

また、臨時駐車場の混雑の軽減及び、安全確保を図るため、警備員を増員します。

3 事業費

13,740千円



新 規

予算150千円

お問い合わせ
子ども未来部子ども若者支援課
児童センター（54-1535）

50th 2020年
知多市制施行
50周年

子ども向けの参加型デジタルショーを開催します

市制施行50周年を記念し、最新のデジタル技術を組み込んだ子ども向け（小学生以下）のエンターテイメントを体験する、参加型のデジタルショーを開催します。

1 開催内容

スクリーンに映し出される映像と参加者が融合し、アニメの動物キャラクターと一緒に色々なゲームを楽しむ参加型のデジタルショーです。

2 開催日（予定）

令和2年12月または令和3年1月

3 開催場所

ふれあいプラザ内 中部公民館ホール

4 事業費

開催委託料 150千円



新規

予算1,000千円

お問い合わせ
市民生活部市民協働課
地域活性化・市民協働チーム(31-0382)



市民団体や地域等が実施する市制施行50周年お祝い事業に補助金を交付します

市民が自主的に取り組む50周年お祝い事業を支援

市民協働によるまちづくりの推進と活性化

補助額：上限20万円まで
補助率：100%

お祝い事業の実施

連携・協働

市制施行50周年
をお祝いしたい!

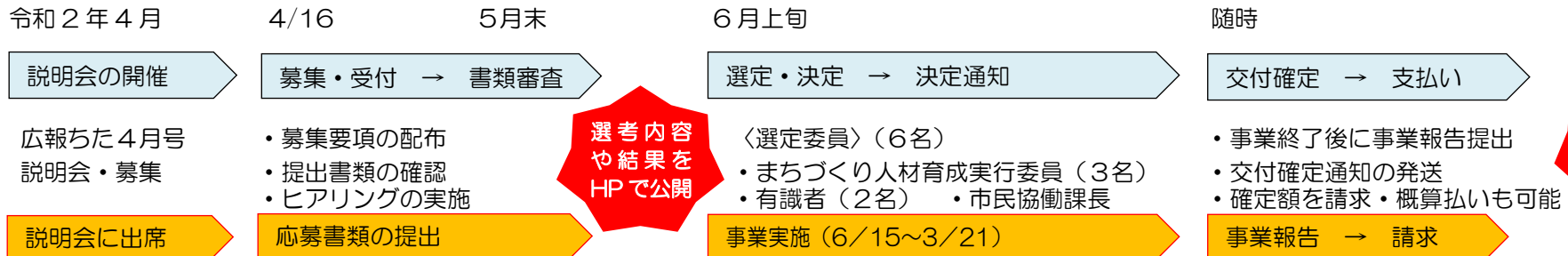


50周年を契機に
何かできるかも!



知多市への愛着と誇りの醸成につながる

事業スケジュール



実績を
HPで
公開

お問い合わせ
 市民生活部市民協働課
 交通・防犯チーム(36-2645)



予算61,078千円

あいあいバス北部コースと東部コースを統合し、循環コースに見直します

現行のあいあいバスの課題を解消するとともに、広域化を進めることで、バス利用の選択肢を広げ、通院や買い物など様々な「お出かけ」に対する利便性の向上を図ります。

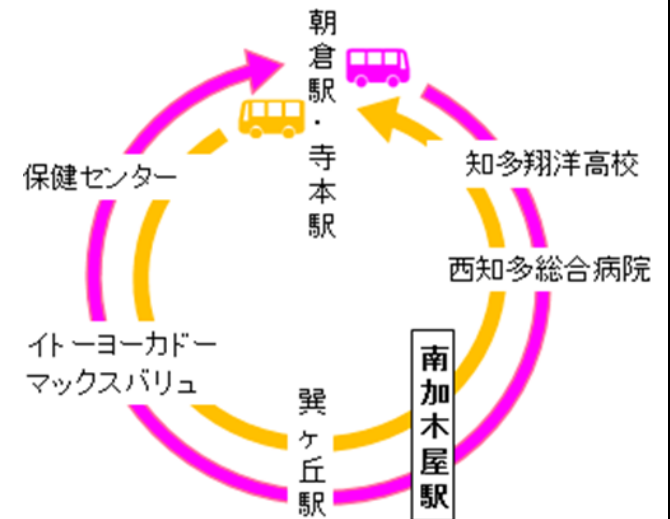
1 見直しの時期

令和2年4月1日(水) ※広報ちた 3月号と合わせて、新しいバスマップを全戸配布します。

2 見直しのポイント

- (1) 北部コースと東部コースを統合し、北部循環コースとします。現行のバス車両2台を利用して右回り(系統1)と左回り(系統2)の2系統で運行します。
- (2) 既存の停留所は全て存続させたいうえで、東海市内の「南加木屋駅西」と「中平地」に停留所を新設します。
- (3) 既存の停留所を目的地が分かりやすい名称に変更します。

停留所名称		停車するバス
現在	新	
中部中学校東	マックスバリュ前	北部循環コース
看護専門学校前	保健センター前	北部循環コース・南部コース
南粕谷2丁目	ヤマナカ粕谷台店前	南部コース



3 事業費

コミュニティ交通負担金 61,078千円(北部循環コース 系統1・系統2、南部コース)

予算20,944千円

お問い合わせ
市民生活部市民窓口課
住基チーム(36-2646)



マイナンバーカード取得に係る負担の軽減を図ります

休日窓口と臨時窓口を開設するほか、窓口でカード交付申請用の顔写真を撮影（無料）します。

1 申請受付及び交付

- ・月に1度日曜日の午前8時30分から正午まで休日窓口を開設（4月から第1日曜日）
- ・毎月第1・3木曜日の午後5時15分～7時15分まで夜間窓口を開設
- ・窓口対応職員を増員して申請の増加に対応

2 申請受付について

- ・梅まつり、産業まつりなどのイベント会場に臨時的受付窓口を開設します。
- ・マイナンバーカードの申請に必要な顔写真を受付窓口で撮影（無料）し、その場で申請を受け付けます。

※官公署発行の顔写真付き身分証明書（運転免許証・パスポートなど）で本人確認ができれば、本人限定郵便で自宅または郵便窓口でカードを受け取れます。

3 事業費内訳

会計年度任用職員報酬等 20,944千円

4 財源内訳

国庫補助金 20,944千円（全額国庫負担）

受付窓口で写真撮影（無料）



①申請を受付（本人確認）



②本人限定郵便で郵送



③自宅または郵便窓口で受取

新規

予算2,486千円

お問い合わせ
企画部企画情報課
情報管理チーム(36-2640)

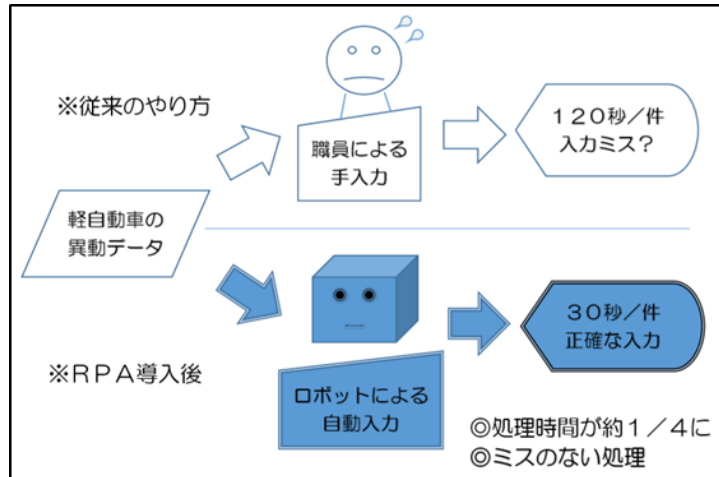


RPA（ロボットによる自動処理）を導入し、業務の効率化を図ります

RPAを導入することにより、定型業務の作業時間の大幅な削減と正確性の向上を図ります。

1 定例・大量業務の自動化による効率化
RPA（ロボティック・プロセス・オートメーションの略語）の導入で、一定のルールに基づいて行われる作業を自動化することにより、職員の作業時間の短縮や、人為的なミスが減らすことができます。

2 事業費
RPA使用料 2,486千円
(フルライセンス1台・実行ライセンス2台)



試験導入での効果検証	軽自動車（4輪）の登録・廃車・名義変更の入力事務（税務課）	<R1年12月時点>
従来	平均120秒 ^{※1} / 件 × 600件 × 12月 = 240時間	※1 職員によるシステム入力時間
RPA導入後	平均30秒 ^{※2} / 件 × 600件 × 12月 = 60時間	※2 データの準備作業等（RPA実行時間除く）
効果（試算）	△180時間 / 年 削減率75%	

※今後、法人市民税業務や国民健康保険業務、各課の会計事務などで順次対象業務を拡大していきます。

新規

予算1,318千円

お問い合わせ
企画部企画情報課
情報管理チーム（36-2640）



AIサービスを導入し、市民の利便性の向上と業務効率化を図ります

AI（人工知能）を活用した総合案内サービスとOCRサービスを導入することにより、市民の利便性の向上と職員の業務効率化を図ります（令和2年10月～）。

1 AIを活用したサービスの導入

(1) AI総合案内サービス

- 市民からの問い合わせにAIがチャット形式により自動で回答するため、24時間問い合わせが可能になります。
- あらかじめFAQ（よくある質問と回答）を用意しますが、AI機能により学習することで、回答の精度が向上します。

(2) AI-OCRサービス（人工知能を用いた光学文字認識）

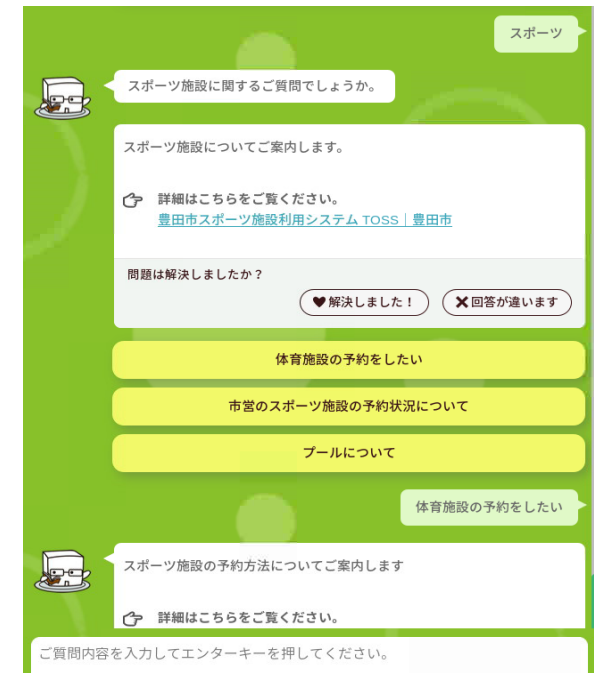
- 手書きの申請書のデータ化やアンケートの集計などが容易になります。
- デジタルデータを前提とするRPA（ロボットによる自動処理）の対象業務の拡大が可能となります。

※いずれも愛知県が参加市町村をとりまとめ、共同で導入します。

2 事業費 1,318千円

AI総合案内サービス使用料 803千円（導入費用440千円、月額使用料60,500円×6か月）

AI-OCRサービス使用料 515千円（月額使用料85,900円×6か月）



新規

予算2, 281千円

お問い合わせ

子ども未来部子ども若者支援課 若者女性支援室
若者女性支援チーム（36-2657）



知多市男女共同参画行動計画 知多市ウイズプランⅢを策定します

だれもが自分らしく生きられるまちをめざす取り組みを引き継ぎ、さらに推進していくため、「知多市男女共同参画行動計画 知多市ウイズプランⅢ」を策定します。

1 目的

令和2年度末に現行の「知多市男女共同参画行動計画 知多市ウイズプランⅡ」が終期を迎えることから、これまでの計画の各種施策の取り組みや本年度に実施した「男女共同参画住民意識調査」を基に新たな行動計画を策定することにより、だれもがお互いに人権を尊重しつつ、能力を十分に発揮できる社会の実現に向けた施策を推進します。

2 計画期間

令和3年度から令和12年度までの10年間

※男女共同参画社会とは（男女共同参画社会基本法第2条）

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会



新規

予算6,000千円

お問い合わせ
環境経済部環境政策課
環境政策チーム(36-2661)

50th 2020年
知多市制施行
50周年

知多墓園に合葬式墓地を整備するため、設計業務を行います

利用者の管理不要、継承者不要の墓地ニーズに対応し、知多墓園に合葬式墓地を整備するための基本設計と実施設計を行います。

1 合葬式墓地

知多墓園北側の未整備区域に、1,000体分の焼骨を個別埋葬する合葬式墓地等を整備します。

周辺環境との調和を図るため、合葬式墓地を囲むように樹木を配置し、象徴となるモニュメント、献花台、参拝スペースを設置します。

2 事業費の内訳

整備工事基本設計委託料	2,000千円
整備工事実施設計委託料	4,000千円



▲参考イメージ

予算12,600千円

お問い合わせ
都市整備部緑と花の推進課
緑化・公園チーム（36-2673）



倒木の危険のある街路樹を植え替えます

朝倉コミュニティ道路の倒木の危険のある街路樹を植え替え、並木道を再生します。

朝倉コミュニティ道路の街路樹は、大きく成長していますが、根張りスペースが無く倒木の恐れがあるため、あいち森と緑づくり事業交付金により高木32本を植え替え、並木道を再生します。

植栽整備工事（朝倉コミュニティ道路）	事業費	12,600千円
	○財源内訳	
	県補助金	12,000千円
	緑化基金	600千円



台風等で倒木したケヤキ



▲整備イメージ